

# 文化財

歩いて出会う筑西のいいところ

筑西市には、いにしえより伝わる史跡などが数多く残っています。下館駅周辺の県・市指定の文化財を紹介します。晴れた日に、散策してみてもいいですか。



県指定

## 羽黒神社本殿

平成14年1月指定

① 1481年、下館城主の水谷家初代勝氏が、領内安堵のため日ごろ尊崇する出羽国（山形県）羽黒大観現を勧請した。現在の建物は、1634年建築。



県指定

## 上羽黒神社本殿 及び拝殿

平成14年1月指定

② 羽黒神社と同様に水谷勝氏により建てられたもの。現在の本殿・拝殿は、江戸時代初期のもので貴重。



市指定

## 八幡神社本殿

昭和52年3月指定

③ 1732年、下館藩の石川家初代藩主の総茂が、下館移封後、石川氏の氏神として石清水八幡を勧請したもので、現在も下館城本丸の跡地に鎮座している。



市指定

## 田中稲荷神社本殿

昭和52年3月指定

④ 通称田中稲荷大明神と呼ばれ、古くから田中村の惣社として尊崇され、祭神はうかのみたまのみこと倉稲魂命で耕作豊饒・作物の虫よけ、火防の守護神。現在の建物は、1863年建築。



市指定

## 不動堂

昭和52年3月指定

⑤ 現在は廃寺となった月海山観喜院医王寺に残る唯一の建物。木造不動明王を祀る。



市指定

## 薬師堂本堂

昭和51年6月指定

⑦ 1478年、水谷家初代の勝氏が建立。現在の建物は1691年に再建。十二支や龍の彫刻は見事。



市指定

## 羽黒神社旧拝殿

昭和61年6月指定

⑥ 現在は愛宕神社の拝殿。1731年の修復棟札が残されており、本殿とともに1634年に建立されたことが記されている。